明治四十一年九月廿五日發行
毎月一回二十五日發行

婦人新報

第百三十六號

日本基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百三十六號

目次

社説

活動の時期

時事

不健全なる社會　代議士 石橋爲之助

種子の譬話　渡邊常子

高野登山　林歌子

親愛なる友に　ストラウト孃

料理　T T生

青年部欄

ソエル姉の講話(附)

大會に出席して　竹中繁子

矯風會通信

本部、前橋、弘前、大阪、相州、藤岡、王府、

四十年度通信書記報告(詳細)同會計報告(詳細廣告)

社告

◎婦人新報定價(郵税共)

一部(前金)　金六錢

六部(前金)　金三十五錢

十二部(前金)　金七十錢

(郵券代用一割増)

◎廣告料

一行(五號活字)　金十錢

明治四十一年九月廿四日印刷
明治四十一年九月廿五日發行

發行兼印刷人　本多アイ
編輯人　小崎チヨ

發行所　東京府豐多摩郡澁谷村元青山南町七丁目一番地　婦人新報社

編輯及發行所　本鄕駒込蓬萊町六番地

No. 136　　SEPTEMBER 1908.

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS

Act, Act, it is the time.

Current Events.

Alas ! the morbid Society.

Hints from the parable.

To dear friends—From Miss Strout.

Cooking.

Y. Branch

W. C. T. U. News.

Head-quarters, Maibashi, Herosaki, Osaka Sōshū, Fujioka, and Oakland.

Advertisement.

FUJIN SHIMPO OFFICE.

No. 6, Horaicho, Hongo, Tokyo.

70sen per Annum. Single Copy 6sen.

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百三十六號

（明治四十一年九月廿五日）

社説

○活動之好時期

秋風身にしみて心地よく人も草も木も惰眠からさめて各々其前途に横はつて居る奮闘的の生涯に入らんとして居ります煩累と疲勞との爲めに身躰も心もなえたる壯年者青年も今は數旬の休養に骨鳴り血跳の活氣に立ち歸つて途上には云ひしらぬ希望の空氣が滿ち／＼て居ります悲しいとか淋しいとか喞つものは秋の光景を僅かに見た意氣地なき人の泣言葉でありませう燈火に親しんで遠く古今の聖人賢人と語り靜かに思をひそめて人生の眞意義を解せんと務むるは今の時期でありませう冴えたる月光を浴びて獨り虫の音を聞きつゝ人なき處にて上帝と心ゆくばかり交わるも此時であらう自殺殺人を出したる社會が冷靜な理性の生涯に入るも此時でありませう吾が矯風會に於ても過去一ケ年の結末をつけて新たなる運動塲に活躍せんとするのも此時であります七月の大會は珍らしき盛會で數百里を遠しともせずして炎暑を冒して會せられた諸愛姉もあつて尤も成功せし大會の一つであつたでせう四十年度の働のうちにはなか／＼擧つたものもあつて私共は非常な滿足と感謝と希望とを以て翌年を約して散會いたしました、慥かに吾が矯風會の進歩は吾人共に認め得る處でありますが社會は日に複雜になつて參りまして從つて吾黨の力を要する事も日に月に增して行く事でありませう私共の働に間隙が少しもないとは申されますまい否なか／＼に注意すべき活動せねばならぬ事柄が多々あるので御座います吾等は決して眠つて居るのではありませんか然りとて惡に向つて突喊する丈の勇氣もあるのではないまあ平凡な狀態にあるのであらうと自らながら悲しく思ふのであります現に眼前に私共は大なる事件をかゝいて居るのであります米國艦隊の歡迎

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

であります同志の團隊と協力しまして再三陳情いたしました官民の歡迎會に妓娼婦を用ふる件丈は漸く廢せられるやうになりまして實に感謝いたして居りますが吾が會は如何にして同盟國の干城を迎ふべきかについてはなか／＼の苦心して居ります、吾會としてばかりてはなく我國の婦人が如何にして彼等に充分の滿足を與へ國榮を顯はすべきかこれはま事に六ケ敷い事柄てありますがさし當り我矯風會員は青年會等と聯合して彼等の長き航海の疲を慰藉するの方法を取るつもりてあります私共は上流社會の婦人がたが大園遊會ても開きて彼等を接待せられん事を切に望むので御座います海軍省にては貴賓の接待は將校がなさると云ふのでありますか出來得べくんば夫人を携帶せられて共に接待の勞をとられん事をとくに希ふのであります在來の様な我國の風俗の短所を我から他に示す様な事のない様に各々が愼重な態度をもて其責をはたされん事を願いたいのでありますそれから私共はまた内部の經費に大運動をせねばなりません本部事務所建設の事で當事者の運動は勿論の事でありますが會員諸姉讀者諸氏の多大なるに助勢を懇願いたしたい次第であります其他萬國本部より教育課々長の遊說せらるゝもあつて益々多忙な時期となりました幸に諸姉自愛せられて私共と共に有形に無形に活動して頂きたう御座います神の吾等にこの好期節を與へ給ひしを謝します

○輸出婦人四萬人

多きは布哇次は滿洲

最近の調査に依ると海外に在る日本人は男子が九萬四千二百〇七人女子が三萬七百九十一人約四萬人に近い此等の女子は悉く醜業婦なりと云ふは少々酷であらうが先づ其大多數は醜業婦と見て誤なからう是等の婦人は世界至る處に散在して居るが一等多いが布哇の一萬九千六百九人之れは移民の細君が這入つて居る其次は滿洲及び北淸地方は一萬二十八人である

▲**滿洲の大景氣**　左の表に飮食店料理店貸席とあるのは大抵醜稼業たることは勿論だ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

地名	飲食店料理店貸席 雜業等	女子總數	比例
鐵嶺附近	五〇三	九八一	五割一分
長春附近	三二三	五〇〇	六割四分
哈爾賓附近	四三二	四五九	九割一分
浦鹽附近	一二四三	一七九五	六割九分

之れに因りて見ると哈爾賓附近では四百五十九人の日本婦人の内四百三十二人は醜業婦であるから此地方では日本婦人は即ち醜業婦なりと謂つて居るに違ひない

▲輸入の關門　夫て醜業婦輸入の關門で有る大連に於ける醜業婦の有様は如何にと云ふに最近の統計は左の通りである

名稱	四月現在	五月現在	增減
藝妓	二三七	二四二	五增
娼妓	一二二	一二九	七增
清娼妓	七八	八一	三增
酌婦	三九五	三七九	一六減
露酌婦	一一	一二	一增
雇婦女	三五	四〇	五增
計	八七八	八八三	五增

▲婦人救濟所　是等の婦人は無論好きて身を墮した者もあらうが多くは無垢の田舍女が甘い口車に乘た結果生き乍らの地獄に呻吟して居るのである之れを救濟する目的で建つて居るのが救世軍大連婦人救濟所で現在の主任は山田中校である明治三十九年四月の創立で今日迄二百八十名を救濟して居る是等の中で二十二名は不結果に終つて居るも其餘は或は歸國し或は女中奉公、結婚看護婦等に落ち付いて居るから先づ好結果を奏して居ると云はねばならぬ

皆様は右の統計を見て如何なる感が起りますか

時事

○女優養生と女學生、川上貞奴が主任として開會したる女優養成所に入會せし婦女子のうちに高等女學校を卒業或は同程度の教育を受けたるもの數人ありと聞くまことに忌まはしき限なり演劇は一ッの藝術なれば決して輕んずべきものにあらざれど従來家庭の紊亂者道徳會の破壞者のモデルとして世人に多少(?)賤しめられたる俳優と伍して名を藝術に托して其好奇心を滿足せしめんとするは實に慨はしき事どもなり自ら望んで俳優を志願せし數名の女史の前途を思ひかゝる好奇心

が今後女學生に如何なる感化を與ふるやを顧みて轉た寒心に堪えざるなり

○不健全なる社會

代議士　石橋爲之助君

日露戰爭は我國をして光榮ある一等國に進ましめしに拘らず其後社會に悲しむべき幾多の病弊を作り出したるはその口惜しき限りなれ奢侈と云ふこの卑しむべき病毒は弘く傳播し國民をして益々虚榮心を高ぶらしめ爲めに身にふさはしからぬ事を求め罪を犯して家計の累をなす、其の二は靑年の懦弱病なり本年の徵兵檢査は著るしく體質の劣れるを示す是れ體育の衰へたる爲に非す德育の進まざるが爲なり今日の靑年中に白粉を顏に塗る者ありと云ふにあらずや、次に自然主義病の流行賄賂の盛行自殺殺人等生命を輕んずる事なり、次は投機心の增長なり之が機關として競馬場を所々に設け公然賭博を爲すに至る夫れが爲め春秋二回僅に八日間開塲の爲めに有益なる土地を徒らにして其用に供する者大阪附近に二ヶ所もあり此一ヶ所四日間の收入は實に百萬圓以上に達し一時に數千の金を勝ち得たる者あると共に又巨萬の財產を一時に失ふたる者ありて遂に自殺する者さへあるに至る而して之が興業主は如何なる人々か軍人其他堂々たる紳士なり、何れの時代何れの國を問はず病なきは非ずされども一方に健全なる社會あるに非らされば社會はかゝる病の爲めに滅亡するに至る一方に惡魔の勢力あればとて一方に健全なる分子あらば國は亡ぶることなし、亞米利加は新らしき國なれど日進月歩の有樣にて厭ふべきパチルスの跋扈も世界第一なれども一方に健全なる分子の活動ありて今日の有樣を維持す其一例は六月九日ニユヨークに於て競馬賭博廢止案の通過せる事なり始めヒユース氏議會に競馬賭博廢止案を提出するや競馬連は賄賂を以て議員を買收したり然れど下院は正義派の大運動により通過したり上院にては競馬連の一層激しく運動せし爲め二十五に對する二十五の結果にて決定せず遂に閉會となりしがヒユース氏は尙ほも盡力して遂に再び

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

議會を招集するや正義派ボルカー氏の重病を犯して出席投票せしため一票の差を以て一決せり正義は實に困難を以て戰ひ勝ちを得たり、此の例を以ても健全なる分子の必勝を得る疑ひなし健全なる分子の活動盛んなれば假令幾多の病菌散布せらるゝも自然に之を退治することを得べしされは今後も尚一層矯風會員及び其の同情者の奮闘力戰せられんことを望む

○銀子の譬話

つね子

キリストは最も適切なる分り易き教訓をなさるために天國を譬へて或人が遠國へ旅立するまへに僕を呼び其財産を分ち或者には銀五千或者には二千又或者には一千と各々の力に應じて與へたと仰せられました

此處て先第一に教へらるゝ事は神が吾等を良く御存じてあつて名々が働く事のできるだけの仕事をお與へになり働かす事のできない程の澤山の仕事をお與にならないと云ふ事てあります

五千の銀を受けたものは直に其主人のため働をなして別に五千を得ました二千の銀を受けたものも是を働かせて別に二千の銀を得ました然るに一千の銀を受けたものは主人の命に從ふて商賣をなす代りに財布に包みおきて人のため又自分のためにも用をなさずして是を地の中に埋め藏したとあります

此處に三種類の人が表はして御座います即ち五千の銀を受けた人は男女に關はらず生れながらにして才能もあり金錢もあり家柄も良き身分のもので充分出精のできる境遇を持つているもので多數のものが得て居らない場合を有し居る人てあります何處の國でも此の如き人は少數であります

二千の銀を受けたものは世の中に多數を占め居る普通の人を現はして居るので其家柄と云ひ才能と云ひ皆尋常のものであります

終りの一千の銀を受けたものは最も低き程度のものを表して居るので財産もなければ才能もなく又身分も賤しき人で所謂諸ての物に欠けているものであります、

幾年も歳月が過ぎましてから主人は其家に歸りて參りまして僕等と會計をいたしました處が五千の銀を受けたものは他に又五千の銀を持つて參りました故主人は其僕に向ひあゝ善且忠なる僕よ汝は僅の事に忠なる故我多くの事を司らせん汝が主人の喜びに入れよとて大に褒めました

次に二千の銀を受けたものも他に二千の銀を持つて參りました故主人は前と同語を以て褒めました

此處で吾等が注意すべき點は何故に主人よりして五千の銀を受けたものが二千の銀を受けたものよりも優りて褒められなかつたりと云ふ事でありますが夫は主人が名々用ゆる丈のものを與へ何れも其托されて居りました處の財貨を一樣に倍にしたからでありました

神が王國の建設に要し給ふものは此の二人の如き忠實なる僕で彼等には最も重要なる務をお與になりそして彼等は主より終りには褒賞を戴くのであります

今一千の銀を受けたものが主のまへに出てし樣子の前の兩人と如何に相異れるかを御覽なさい

彼れを誠に主の前に畏縮して辨解のみいたし、己が命ぜられた務を怠つて他人に其責を歸せやうとする如き卑怯な擧動をなしそして主よ汝は嚴しき人にて播かざる處より刈り取り散さざる處より集む故に我は恐れたりと世の中に是程卑屈て又賤しむべき所業がありませうか彼は主より受けました財貨を人のためにも己のためにも用ひずして、地中に藏しました夫故に主は其怠りを責めて罰したのであります其罰は過重の如くに見へるかも知れませんが然し夫はちやうど彼に相當した罰でありました

一千の銀を受けし人は眞に無益なる僕でありました故に主よりして其托されしものを奪はれ終に御前より放逐されたのであります

人生には多くの心配や苦痛があり、時々己が境遇の變化を冀ふ事もありますが名々は神より一種特別なる境遇を與へられていて夫は他人が保たざる善惡の大なる感化力であるのであります吾等は世の所謂大事業をなす機會は尠なくありませうが日々の務を忠實になさん

かため實に大なる機會を與へられて居るものでありま
す

又人生は心を用ひて忠實になさねばならぬ小事の集合よりして生じ居るものであります故に吾等は日々の些細なる務めでも主の御名のためには大切なる務としてなすべきものでありますキリストは小事に忠ならざれば大事にも忠ならずと仰せられました

姉妹よ吾等の生涯は甞て豫期せし生活と相違せる境遇に置かれて居ても決して不滿足の思ひをなし又隣人の位地程良しからずとも夫を羨むべきものではありませんどうか吾等は人の幸福を見ては夫を喜び己が位置も亦吾がため幸福なるを信じ喜びて神に感謝するやうになし度きものであります

吾等が人を敎へ又家にありて家政を掌る時炊事や育兒の事まで婦人としてなすべき務めが多くありますが假令如何に賤しき業と見ゆる働きでも是は即ち主に奉仕するので主の御名のためになす時は最も大なる働であるのであります願くば善且忠なる僕たらんとを

○高野登山

林　歌子

和歌山地方へ招かれましたを好機に高野登山を思ひ立ちて八月十七日の朝未明に梅田停車場を出立し五條橋淨へ立寄りました、卜部夫人に迎へられて紀の川の中央に船を浮べ四邊の光景を眺めつゝ夕風そよぐ袂を拂ひ珍らしき夕飯の御馳走を戴きました、翌十八日また未明に用意の辨當を携へて山麓迄車にて達しましたが茶屋の主婦に籠を勸められました兼て聞きつる嶮しき山路途中にて勞れもやせんと同伴の友人と（二人にて）一挺を雇ひて交る〳〵に乘らんと用意致しました阪路は二ヶ所にて嶮しからぬにはあらねど左程にもあらず杖には縋りしも籠の助を借らず不動女人堂を打越えて頂上の宿坊へつきましたのは午前十時

道々打眺むる樹木實に立派にて大部分を占むる杉の木の幾抱へもあらんかと思ふ大木が眞直に天に聳ゆる勢は米國ワシントン洲などにて見たる樹木の事を思ひ出させました

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

頂上は中々廣く現今六十程の寺院に百戸に餘れる人家あり全く一社會をなして小學校銀行警察消防器械迄備はり郵便は日に二回の配達佛具屋呉服店裁縫店雜貨店一も備はらざるものなしと云ふありさまですこの高野の奥には尙二里三里十里餘を隔て嶮しき山路を越えし處に村落ありて其處に住める人々は米及び日用品を買ひに來り又手に作りしものを賣捌かんと皆肩に掛けて此高野迄來る由にて商人の取引は只高野の町に止まらねば店には仕入物品多き樣に覺えました

普賢院を宿坊と定めましたが氣候は十度餘も低くそれに濕度の變化が少く毎日雨はさつと降りますが直にはれて夜も冷氣を覺えず蚊も居らず避暑地には實によい處であります、開祖弘法大師の遺訓解かれて女人の登山は許されましたも寺は一切精進料理野菜に干瓢豆腐煮豆等の献立御給仕は無邪氣なる小僧さん鳴物を許さず閑靜を好む私共には結構でありました

八月十日から紀州伊都郡敎育講習會が山上の佛敎大學林と協力して開かれてありましたので晝飯を了へて直に出掛け沛上和尙の因緣生といふ講話を伺ひました夜は佛敎大演說會にて「日本と佛敎」「無我の說」「弘法大師の人格」といふ如き題にて有益な話がありました佛敎の小乘と大乘とを說きて小乘とは消極的の克己修養大乘に至りては己を愛する如くに國家社會を愛するといふ無我の域に達する愛であるといふ意味の演說、また弘法大師をして今日生れしめなば宗敎界に於て如何に偉大なる働きをなし給ふかと色々實例を引きての話も大師の遺跡地にて伺へば一入の感ありてとり〳〵に興味を覺えて勞れをも忘れました

十九日の朝復び講習會へ出掛けて林學博士の御話を伺ひました、我國森林の利益が歐米諸國に比して未だ寡く幼稚なる事、森林の氣象水害等の關係を明瞭に說明を與へられて講演を了り下山せられました、他に文學士法學士藤澤南岳先生等の御話もありし由にて、講習會員は五百餘名重もに小學校敎師なり休暇の時を利用して靜けき場所に有益なる講習を開かれしぞうれしき事てあります。午後は小供の案内者を伴ひて奥の院に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

行きました、町はづれの一橋より十八町の間右も左も石碑のみ諸大名幷に源平時代戰國時代等の有名なる人々の墓英照皇太后の御陵　歴代帝室の御陵の前を過ぐれば弘法大師の廟に達します貧者の一燈長者の萬燈とて老僧要燈籠堂の中に說明し居りぬ。墓石の大なる事五輪塔の高さ二丈八尺臺石一丈五尺玉垣十間四方の駿州大納言の墓は最も大なり、明智光秀は主を殺せし報ひに墓石がわれて居りますと案內者の口上中々達者なり

廿日には寶物展覽會あれば參觀に出掛けました。金剛武寺を始め六ケの寺院に陳列されて大師の作といふ佛像や產土より持かへられしものやら佛畫古物後醍醐帝護良親王西行法師等の遺物骨董畫幅等鑑識の明ある人々ならば一入の趣味深からうと思ひました

廿一日の朝は祈禱の爲めに靜けき山を求め露踏み分けて小高き山に登り大木の切株の上に毛布を敷きて渡邊坊と共に讃美を歌ひ心ゆく祈禱を神に捧げ下れば出立の日とて用事もまた相應にあれば寺への禮など濟して荷持を案內者に賴み山麓の敎良寺村へ宿りて一泊し、翌日は和歌山技主敎會の主任に係る婦人會に列し、翌日また岸和田高等女學校の同窓會に招かれて岡本校長等の歡待をうけ全く用を終へて大坂へかへり樂しかりし一週間の旅路を親しき友に御話が致したいと忙しいのに筆をとりました

○親愛なる諸姉に

ストラウト

金風肌に心地よい比になりまして私共の運動も愈々開始せらるゝやうになりました事はまことに嬉しい事で從つてお互樣に今後の運動計畫等につき相語が奬勵いたし合はん事は最も大切な事柄であらうと思はれます過去一年間に於ける諸姉の御働きてはまことに感服いたして居りますが將來に於きましては一入益々盛に御活動遊ばされん事を切に希望いたします萬國本部にては諸姉の會員募集に至大の力をいたされん事を要求いたして居りますが諸姉には其意を諒せられて御盡力あ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

らん事をお願ひ申します幸ひ私も力のあらん限り身のつゞかん限りは諸姉のお手傳をいたして會の發展を計りたいと思つて居りますから何になりと仰しやつて被下ませお互樣に其主義を愛しその働を喜び天の王國をこの地上に立つる樣に務めませう

手許には各課の參考になるべき出類が澤山ありますから各課長の御用に供する爲めに不日譯飜いたしまして御質問の參考に應じませう各課の課長は各支部の課長と密接に連聯して各自の課の發達を計られん事を望みます今より四十一年度の大會に完全なる報告を送られん爲め金錢の出納は勿論活動の狀況等嚴密に記載されて洩れのないやうに準備せられん事をまた各課部にしてその課の働をよくせられし方には賞金として十圓を送りませうまた各支部にして各課の働を充分に盡し會員の募集盡力せられし方へは前の如く十圓の賞金を贈りませう之れより課の働につき大畧を示しませう

（以下次號）

私は九月より左の所に移轉いたしましたからいつても御出被下入口も皆異つて居りますので御遠慮は少しも御座いませんどうか訪ねて頂きたう御座います事業の成功はお互に親密になつて一緒に働くのにありませうと思ひます

麻布區鳥居坂町十三
ハフサマー氏方
フロラ、ストラウト

○西洋料理

○ダーッチ、ロール

牛肉（ステーキ）きざみしもの	一斤
パン粉	半斤
カツープ（Catsup）	大匙二杯
肉の汁或は牛乳	同二杯
玉葱	一ツ半
玉子	一ツ
胡椒と鹽とパスレー	少し

以上のものを、よくまぜ合せ、丸めて、少しの粉を塗

り少しの油を入れて鐵板にて一時間程やくべし、

○コーヒ、ケーク、

粉	コープ三杯
ベーキング、ハウダー	茶ヒ三
砂糖	コップ二
バター	同一
玉子	三
牛乳	コップ一

餅にかけし肉桂に少の砂糖を加へしものと共に、うすくのばし其をまき、うすくきりて鐵板にのすべし、

青年部欄

○ミスソール講話（前承）

イゼケル書四十七章に生命の水の流出る河の比喩が書いてありますが此を能く味つて讀みますと實に多くの教訓を與へられます此河は神の聖所より流出て其水は之に觸るゝほどの生物を醫し強めるの力があり且つ其兩岸に生へて居る樹木は四季共に靑々と繁茂つて居つて其結ぶところの果は食物になり茂れる葉は藥用となり而も年中絶ゆる事なく新しき果を結んで居ると書いてあります、何んと之は貴い水ではありませんか、こんな水が今町を流れて居つたならば私共はどんなに嬉しいでせうか、然し此水は私共が望みさへすれば何時でも得られるのであります、此こそ神より出づる聖靈の水であります、若し私共が活の水なる聖靈を受けて之に由て自ら活きますなら必ず斷えず活々として力ある者となり常に活動する事が出來ます、而して聖靈に由て結ぶ所の果は仁愛喜樂平和忍耐慈悲良善忠信温柔樽節等の如き美德であります、秋共キリストを信ずる者が一人殘らず此活ける水を得之に由て活きますなら世の餓たる魂を養ひ憂苦に煩悶して居る靈を醫す事が出來るでムませんか

使徒ヨハチも神より受けし聖き默示の中に「天使生命の水の河を我に示せり其水澄清りて水晶の如し神と羔の寶座より出づ城の衢の中及び河の左右に生命の樹あ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

り十二種の果を結び一種を月ごとに結ぶなり其樹の葉は萬國の民を醫すべし」と記して殆んどイゼケルと同じ意味を示して居ります、愛する姉妹方よ願くは私共御互も此神と羔の實座より流出る生命の水に由つて美しき果を結ぶ樹となり世を潔め同胞の苦痛を醫し悲める者の慰めとなり弱き者の力とならふではムませんか、神は願ふ者には價なしに生命の水を與へるとの難有い御約束を下さいました、秋共に單眞心を以て願ひ求めさへすれば此貴き賜物を直接戴く事が出來るのでありますす今より一層熱心に聖靈の降臨を求めて神と國家の爲め善き果を結ぶ働きを致し度と存じます、

○新設の青年會

松山市二番町私立松山女學校内
松山女學校にて
明治四十一年設立
會員四十八名
會長　同校内　林　つた代子
幹事　矢野　のぶ代子
書記　菱田　望子

松山市傘屋町同情館内
松山同情館にて
明治四十一年五月設立
會員卅名
會長　同情館内大本夫人
書記　長谷川靜子
會計　越知その子

○大會に出席して

水　掉

大坂の人情は恐ろしい薄く冷たいと聞き及び自分でも信じて居りました、總じて土着の人は割合に何處でも人の善いものなのですが、他處から入込んで來た人達が土地の便利を濫用したり利慾に驅られては狡猾な事を爲たりするのです、夫れに負けてはならないと云ふ張合が嵩じて遂には土地の人の氣質になつてしまふの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

です、都會や港などはこれが最も烈しいのです、大坂の土地に踏み入つてはじめて人に接して自分が聞き及んだのに大に反して居たのには一つ驚かされました併し私の見たのは基督教界に身を置く方々でしたからでせう、これに對照して眞正の大坂人（町の人でした）に接した時には私の思ひ半ばに過ぎて居りました眞に不親切な冷たい血の通つて居る動物と見たくなりました

大會に臨んでは大坂支部會員からの勞力斡旋と會場に充てるウイルミナ女學校の教師生徒よりの熱誠こめた厚遇は今猶私の胸に温かい血を漲らせてつくす言葉も文字も知りません

然なきだに暑き處に俄かに加はつた暑氣で頭も身躰も溶ける程でしたが集まられた五十人斗りの各支部代員方の眼は決して汗に濕んでは居りませんでした、殆んど一面の識もなかつた方々が十年の知己の樣に腹臟のない處を吐露して各々が社會全躰を双肩に擔つてゐる感じが活き〳〵とした眼に描かれて宛然大きな一致團結の魂が武裝して隊伍整々と眼前を過ぎて行く樣でした、あの三日間の會の精神を別れた今幾人が持つて居てせうかる、若し少しても彼の火の熱と光が衰へた樣に思ふ方がありましならばよろしく油を注して再び燃して頂き度いのです、

悲しく感じましたのは青年部の代員のまことに微かで本部の方々の戰鬪に備へる可き彈丸の一つともなる事が出來るかしらと恐れました、小さき群の美はしき結合力を神は嘉みし玉ひました事は疑ふ餘地は聊かも御座いませんが三四年前に横濱に開かれました時の青年部の會に比べますと遜色なき能はずでした、あの時には可なり大きな教室に青年部員が詰め込んで質問に感話に疲れて忙殺されそうなスマート孃を捕まへて雨の樣に質問など降らせましたなどは中々空氣旺盛でした、年の變遷と共に學生青年會から被らされた影響が御座いましたからでせうが大問題を目前に控えて居る青年部員が僅かな人數て戰ふのは甚だ難事と思ひました、けれども同心協力は唯一の武器、烏合の勢は數に

於ては多くても志を同ふする不抜な少數に勝つ事は出來ますまゐ、今は其の會員の頭上に霹靂一聲苦闘の號令がかゝつた時なのでせう

秋氣漫ろに身を引しむる此ごろ働く可き刈入の時節てあります起たれよ青年諸姉！

大會の各集會に就て感じました事皆盡す事は出來ません只喜ばしかりし事悲しかりし事一つ宛を擧げるに止めませう

矯風會通信

○本　部

九月十四日午後三時半より女子學院に於て會頭司式のもとに本部常置員會を開く出席左の如し

矢島會頭　ストラウト孃　小崎　根本　山東　戸板　栗屋　江盛　守屋　横倉　竹中の諸姉

記錄書記欠席なりしを以て前回の記錄は朗讀せずしてその大略を横倉姉報告す續て横倉姉大會の情況を簡短に述べ直ちに議事に移る議決せし件左の如し

一、大會に於ける委員の發議によれる婦人新報を三種郵便物に復せんとする方法として從來の會報を廣告欄として如何との議に常置員一同熟議結局廣告欄等になすは一時の彌縫策のみならず正義を標榜する吾が會が規則の網をくゞる如き劣なる事は斷然廢して他に方法を案出して極力委員一同之が爲めに盡力する事としたり

一、萬國婦人矯風會教育課長ステープンソン氏の來朝は十二月にしてこの好期に乘し大運動を開始する事

一、慈愛館の維持につき各會員の助力を乞へ本部にては同館理事と交渉して今秋大音樂會を開催する事

一、米國艦隊歡迎の方法としてまづ當地各支部會員と協力して米國々旗をかざし五日間新橋ステーションに歡迎し、且青年會館に於て青年會を助けて彼等を接待する事

一、銀盃授與につき小崎姉が當局の人々との交渉の結果今回はかしこくも陛下より下賜せらるゝものなれ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ば拒絶いたしては却て不敬に當る事なれば今回は已を得ず之を受領する事此件に關しての運動は餘り急激に出でては却而不得策にして因襲の久しき我國の習慣なれば吾黨は之を改良する事につきては徐々新報に演説に運動する事の適切なる事

一、維持會員募集には名々責任を以て募集する事之が會計を山東泰子姉に托す

右終り會頭の厚意になれる晩餐を喫し感謝を捧げて散會せしは午後七時なりき

○前橋支部

六月四日午後二時教會堂にて例會を開く堀會頭司會の許に讃美聖書朗讀祈禱、松宮信子姉の記録朗讀、花崎姉の會計報告平賀姉の花の課報告等あり次いでクリスオールド姉の「小供の睡眠に就いて」小供の睡眠時間はなるべく多く取る事、出來るだけよく安眠の出來る様務める事、夜は一切外出させぬ様注意する事、之等をおろそかになす時は小供の生長後脳を充分に働かす事能はざる等に就いて小供の生理狀態より説き起こし現日本の家庭の缺點を示摘して事細かに趣味あるやう其注意をうながし給ひし一時間餘の御話あり終りに大原姉の閉會の祈禱を持つて四時半頃散會せり

新入會員　熊谷、深井の二姉、

○弘前支部

三月廿一日午後一時より元寺町教會樓上に於て例會を開く會頭高谷とく子姉司會の下に讃美祈禱聖書朗讀の後書記前回記録朗讀し次に山鹿牧師本年議會に於て可決せし未成年者の禁酒會發布につき我矯風會の多年の宿望せし本案の通過せしを喜び祝すると共に各自家庭に於て之を勵行するに付ては其保護の重大なる責任を説かれ種々實例を引きて熱心なる勸話をせられたり夫より東奥日報に去る十一日より連載の病床之二戰士と題したる去る卅七八年日露戰役に出征せし不幸なる二名の兵士を慰問する事につき協議の結果翌廿二日直ちに役員五名をして此兩兵外數十名入院の病兵を親し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

く慰問の上雜書數十種を配布し特に此不幸なる二名の病兵に對しては金員を贈與する事に決議せり次に前回より延期せる役員改撰の投票を行ひしに其結果左の如し

會　長（再撰）高谷とく子　會　計（再撰）助川あい子
副會長（再撰、黑瀧なか子　仝　吉田ふみ子
書　記（再撰）高杉つる子

評　議　員

菊池くま子　吉安きせ子　齋藤まさ子　山内てつ子
油布とく子　山鹿いと子　成田ひで子

禁酒襟煙課長　乙部とく子
少年課長　ミスグリフヒス
慈善課長　山鹿よし子　軍人課長　ミスマーン
母の會課長　ミススヤシデー
交際課長　飯島たよ子

右終りて一同讃美を以て閉會を告げ散會せしは午後五時なりき

三月廿六日午前十時より紅葉幼稚園内に於て保育證授與式を兼四月の例會を繰り上げ母の會婦風會の連合會をひらくミスアレキサンダー司會の下に三浦つか子の奏樂司會者の開會の辭古村なつ子の聖書朗讀對馬良二氏之祈禱之後醫學士伊東病院長の講話の筈なりしが止むを得ぬ事故來欠席され高谷とく子姉代りて當園創立以來の經歷を述べ當新入園兒の母方に家庭に於ける保育上種々の注意を與へたり次に養生幼稚園長對馬定紀氏退園兒に對する勸話をなしミスアレキサンダーの閉會の挨拶終りて愛らしき園兒の遊戲種々の後茶菓の饗應あり樂しく散會せしは午後一時なりき此日來會者八十名餘

○大坂支部

婦風會婦人ホーム第二回藪入會

九月一日午前十時より中之島ホームに於て開かる本年一月よりは遙かに多き會友七十九名諸姉は各々主家に一日の休暇を願ひて懐しき吾親里へ歸るかの如く身繕ひしてうれしげに集へるさま學生の同窓會にもいや

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

まして與ありたりホームの二階廣間には所狹き迄座を占め互にかたり無邪氣に遊ぶさま日頃の勤勞も忘らへぬべし。ホームの主任林刀自は一々手にかけし數十名の娘の顏を見てよろこばしげに主家に對する注意を話され世の口入屋ならぬホームは成べく永く同主家に勤め働く事を望むなれば來る一月數人には一ヶ年以上同家に勤續せし者には賞を與ふる事を約し矯風會頭林歌子女史は一同に向ひ今此語を暗誦せられよとて「見えざる所に目あり」古今大能の神のいつこるも在し玉ふ事を例證して慈善家新見屋新右衛門に永代橋にて一人の下女身なげせんとせしを助けて後橋上陷落の時不計自分の危ふき塲合を遁れし事を細かに語り神はいつも明かなる目を以て善惡凡ての人を見玉ふ事を說かれ又博愛社保姆大嶽姉の廿九歲の時夫に死に別れ三歲の幼兒を伴ひ共に入社せられて以來十年の今日に至る迄赤心博愛社の柱石となり勤勞せられ特に六人の困難なる棄兒を己れの子にも優りて愛育し立派に育て上られし成功を目の當り寫眞を示して十年の祝詞をせられたる話を聞き皆淚を催せり、人の運命は貧富貴賤によらず一朝事ある時と雖とも決して失望する事なく只一心に神に依り賴み何事も正直に働きなば神は必ず幸福を與へ玉ふと云ふ事を懇ごろに敎へ他二三の敎育談ありて式を終り豫てホームの友の會費(一ヶ月五錢つゝ)貯蓄金にて小山會頭の苦心の手料理おすし、おさつのふかしぶたりなどに一同舌皷して食し終り大坂每日新聞社々員の好意により其儘撮影せられ翌日誌上の花と飾られしは今にも光榮なる哉、大坂時事新報、神戸婦人新報記者たちも共に若き婦人なれば餘興し共におもしろくたのしき一日を送りぬ紀念のため再び戶外に出でて一同撮影す時に午後四時なりき各々惜しき別れを告げて主家に歸る

追白本年三月以來の依賴者貳百二拾九人、昨年五月末創立以來三百八十三人、現在勤務中八十人寄宿若干

臨時總集會

九月三日午後二時より中之島事務所に於て銀杯下賜の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

件につき協議す

林會頭始め役員協議中當市に尤も近く尤も深き關係ある堺支部矯風會及禁酒會の連名にて該件に對する意見狀玉はりしにつき假に臨時總會を開き相談をなす

會員一同何れも意見は大同小異、日露の戰時に於て吾黨微力なるもの丶働きも聞に達し其筋より賞行の事原より欣喜感謝に不堪次第なれど矯風會として酒盃を賜はる事主意に叶はずとて豫て三十七年弘前矯風會前例もあり辭退する事當然なりと決したりしが、先に會頭市役所に出頭し市長及其筋の專務掛につき種々交涉せられしも此度は畏くも陛下の賜にして賞勳局よりの下賜なれば之を辭する事難く却て不敬の罪を免れずとて其手續を極まる丶かのごとくなるを以ていかにせんさらば之を受けて額にせんか社會の人や何といはん子弟教育上如何あらんなと物議ありしも結局該事件たる大問題として當地方の爲のみにあらず全國の摸範となるべければ宜しく本部の意見を叩き其筋へ問合せを願ひ其下命を待つこそよけれとの事に一決し即刻林會頭より矢島會頭へ通達せらる丶事となり堺支部へは書記より右に對する答辭を出しぬ

入會者

金澤幸子　相原梅子　財藤秀子　湯川吉次郎君
野々村つき子　水田あい子　貴志たか子　熊倉かん子
中川すて子　豐田つぐ子　筒井操子　花木たつえ
高松むら子　吉本みれ子　野村壽子　楢野とく子
長谷かよ子　柏本三重　高垣とき子　松見國江
鈴木ため子　松本三枝子　西尾光二郎君　鎌田てるの
中村ろく子　廣井とく子　桑田たき子　桑田榮太郎君
大森てい子　河田てい子　吉田きみ子　高木松枝
日野原善輔　日野原滿子　柳瀬光子

〆卅五名　內大會中の募集者

會報

林會頭　九月九日大連へ出帆せらる

大嶽せつ子姉　博愛社入社十年勤勞感謝會を同社にて開かる

湯川梅子姉　目下岡山孤兒院保姆勤務中五月夫園太郎氏永眠せられたり

堀內術子姉　日向都城町池袋姉方に在り目下追々快方の望

宮川牧師夫人　本月銀婚式祝典を擧らる丶と

本月中軍人課の働きとして城東美以教會堂に於て演說會開催の筈

高齡者の儉德　廢物利用

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大阪支部會員中年長者在淡寺田口たか子姉は本年八十六歳の御高齢と聞く身體健全に常に美しき家庭の幸福者として何御不自由なき御隱居樣なるが其御心得方昔時めく北條時頼の慈母松下禪尼もがくやと思ほへるが此程ホームへ下女が數入の時何心なく請ひ求めて持參せし一本のはたき(ちりはらい)に美德は顯はれ早速若き人たちの良き教しへ草とぞなりぬ、其製作品は何處の家にも有がちの古布赤白黑縞などいろ〳〵廢れものを各々細くくけ藥玉のさゝげの如きものをもて葬佛を造られける他の見る目もうるはしく且實用に適し重寶なりき聞く御當家の雜布なども皆此君の受持ち造り玉ふとか、老の身の時を捧げ神のため家のため働き玉ふかくてこそ益々家の繁榮比ひなかるべき

○公會書

謹啓

聖業之爲め益々御奮勵奉賀候却說年齢に於て經驗に於て遥かに先輩たる御會の御行動に對し萬事に幼なき我堺に團躰は敢て干渉をするが如き不遜の存意は毫も無之候得共近來市井に傳へらるゝ事實に就て一應愚見御參考迄に供し度と存じ候畜姉を思ふ弟妹の愛心より出づるものと思召微衷御推諒被下度豫じめ希上置候事は今回三十七八年事變に於て御會一方ならず御奔走被下候功績に對し政府より銀杯賞賜相成候由賞功のこと素より當然のことにして我等實に双手を舉げて祝意を表する處に御座候

此銀杯下賜に就て御會會頭林歌子姉新聞社員に語られたるとて其紙上に報ずる所に依れば御會の決議として該賞賜の節は拜受すべし最も東京本部と同一行動に出づべしと

果して新紙の報ずる所が事實にして銀杯下賜の節は領受す可しとの御決議に候へば不肖弟妹等の希望は何卒該銀杯御請け不相成樣致度ことに御座候思ふに我國の習慣は功勞者表彰の法として酒の器なる杯を用ふるは豫て我徒の遺憾とする處に御座候今回の事たる例令政府の意思が飲酒奬勵に非らずして畢竟賞功として一の表徵に過ぎずとするも尙ほ事實に於て社會に對する

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

感化は賞杯と飲酒可とを聯想せしむるもの我徒の默せんとして然か能はざる儀に御座候此の如き感化を與ふる事項に對しては凡そ禁酒主義を採る吾人等の嚴然拒否すべきものと存じ候

然らば此主義を標榜せる團躰が其功勞に對して受くる賞杯とは云へ之を受くるに至りては主義の爲に更に慨すべきことに候嘗て横濱禁酒會々長たる林蓊氏尾濃地方震災の爲め被害莫大のとき救恤の爲め盡されたるに對し內務省より木杯下賜せられたるも主義の爲め其受領を拒み種々交渉の末終に其意を遂げられたることを聞く此事實は大に我徒をして意を強し兼て禁酒主義の爲め有力なる感化を社會に與へたるものと存候

因て御會に於ても右下賜の曉は適當の御行動を以て主義の爲め社會の爲め御奮闘被下度是れ我堺禁酒會及婦風會の希望にて止まざる處に候

右に團體の決議に基き愚見御參考に供し候再び玆に不遜の罪を謝し深く敬意を表し申候希くは我主義の爲め御會の上に益々主の御祝福の加はらんとを祈り申候　敬具

八月十八日

堺禁酒會

堺婦人矯風會

大阪婦人矯風會御中

（之に對する本部の意向は前項常置員會の決議中にあり）

○相州支部

本月十日鎌倉教會堂に於て臨時總會を開く來會者二十四名司會者三山姉初めに讃美を唱ひ山崎姉の祈禱次で清水姉の聖書（二テモ二章）朗讀後ち三山牧師の矯風事業に對する奬勵の辭有りたり終りて讃美を唱して一先づ閉會夫れより役員撰擧をなせり投票の結果は左の如く決定せり

會長　清水富喜子

副會長　三山とよ子

書記　不破むめ子

會計　眞崎とよ子

課長は追て撰擧する筈

○藤岡支部

六月廿一日午後一時より緑野教會堂に於て例會を開く本月は養蠶後未だ日無爲に會員の集りも少かりし然し小數なりしが互に會の發展に付協議より本會は昨年來安息日學材課衛生軍人傳道風俗等の設け有りたれ本日左記の通り改選す

救濟課　大戸きし
衛生課　大戸きし
母の課　菱本まつ
花の課　高橋はる
風俗課　小泉たね
傳道課　飯塚しげ
安息日學材課　三非田こま

而して毎月一同各課替る〳〵相開き當日番と當りし課長其日の主任者となることゝ決定せり各々熱心以てその使命を盡すことを祈りたり小泉姉の祈りを以て閉會それより茶菓を供し樂しく散會せしは午后四時なりき

會員消息菱本まつ子姉男子分娩藤樹と命名されたり

○王府支部

七月六日第一月曜日午後三時王府キリスト教婦人矯風會第二回總會をバークレー市ヘイスト街日本人青年會内に開く高橋會頭司會のもとに左の順序を以て初む第一讃美會歌集一同第二開會の辭にかねて會頭の有益なるすゝめ第三聖書朗讀（詩の卷九十一竹下ちよの）第四祈禱大久保夫人第五報告（記錄、通信書記及び會計）此後近來渡米せられたる千葉夫人及び二三の有志のコワイヤーあり此後當青年會々長山口氏の二ツの願と題せし最も我等婦人に有益なる一場の演說あり婦人の最も注意すべきいと細々しきところまで行き渡りて我々婦人にとりては一方ならず有益なる演說なりき終りて役員の撰擧に移る其結果左の如し

會頭　高橋しづ子
副會頭　大久保音羽
通信書記　竹下千代の
記錄書記　大久保おちみ
會計　今中しげ子　會計のぞきて皆前期の如し

各々は益々ふるつて本會のため盡さるゝを語らいつゝ後はかねて備へありし場所にて茶菓の饗應をうけ各々面白くかつうちとけて語らひつゝおしき別れをつげて歸正せしは五時過ぎなりき

個人消息

山下　夫人　四月下旬女子を擧げらる

佐々木夫人　女子を擧げられしも數日にして永眠せらる

會員沖らい子姉は長病床中のところ養生不叶六月九日永眠せらる

明治四十一年度各支部報告一覽表

支部名稱	會長姓名	義務會員	新入會員	名譽會員	集會度數	大會出席者數	實行せし課の名稱	婦人新報購讀者數	最も成功せし事業	酒の爲め拘引せられし者の數	收入	支出
大坂	林歌子	三二一	一二三	四〇	八	二	傳道、風俗母、花少年、軍人、救濟	二一〇	救濟事業婦人ホーム	七四四	三、七六四、七五〇円	三、七〇六、七七〇円
横濱	二宮若子	六五	一		一〇	三	傳道、花教、育母、交際	六五	母之會	六〇四三	八五、〇〇〇	・八五、五〇〇
神戸	渡部常子	一三五	一三		四	一	母花、教育、動物、優待、無酵	二六	教育課の發展の方法		三〇六、七八五	二一六、六八五
弘前	高谷德子	八三	二〇		一二		少年、救濟、軍人、禁煙、母、交際、青年	七	母の會	四八	四七、〇五〇	四一、九一〇
麴町	福田紀子	七〇	六		三			八〇	財政整理		一二〇、三九〇	一五九、四〇〇
山梨	マルコーン氏	五〇	三		七	一	花之課	二	花之課	一四二	一五、〇〇〇	七、五〇〇
旭川	ピアソン氏	三〇	四		一〇		軍人、少年、救濟、花軍九		救濟究業		三七、九五六〇	七、〇〇〇
熊本	大島咲子	二九	四		四		救濟課	五	醜業婦救濟に於て		五、八〇〇	二、九〇〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

赤坂	草間道子	二五	五		一〇	一 花之課	三〇		四四、七五〇円	三二、一八〇円
前橋	堀愛子	二四	六		一二	二 花、風俗、禁酒	二二 廢娼運動に於て	二五	二五、五〇〇	二七、八三〇
高崎	星野清子	一七	二		一二	一 花之課	七 風俗課	二二	四八、〇五〇	三九、五〇〇
相州	三山とく子	三九	五	二	五	傳道、母少年、軍人	三八		三九、二三〇	三八、六四〇
京都	沼淺辰子	六六	八		六	二 母、花	三 花之課		一七二、七四〇	一二七、二一五
原市	太田捨子	三八		二	三		三		二、六二〇	八、三五〇
呉	十時菊子	一七		三	三		一			一、〇〇〇
鹿兒島	岩永清子	三〇	九		一	軍人、母の會、風俗	五 軍人風俗	四〇	四五、四六〇	一六、七三〇
富岡	金澤直子	一五		三	八	安息日、學校、傳道	一 日曜學校事業		一〇、〇〇〇	一、五〇〇
北陸金澤	岩本玉子	一五			一二	道傳、風俗				
青森	佐々木直子	一一	一		一〇			六二七	九、一三二	三、九四〇
筑前若松	串田安子			四	一一	安息日、學校、傳道、花	四	六〇	二五、二二〇	二六、〇四〇
島居坂東洋英和女學校青年部	水野菊子	六四	八	一	七	二 花、少年、風俗、幼稚生保姆課	六 花之課		三一、一二五	三一、一〇〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

山梨英和女學校青年部	ロバルトソン氏	七三	一八		一〇	二	花風俗	二	校風之匡正花の課	二四二	二一、六〇〇円	二九、三九五円
フレンド女學校青年部	鈴木元子	四〇	九	三〇	五	二	安息日、學校花少年	四				
ウヰラード青年部神戸女學院	鎌原政子	三七	七		五	一		二			二一、七九五	一七、七七五
小石川青年部	守屋東子	二九	三	二	九	三	救濟花	四	育羽救濟事業		二一、六五〇	一一、七五〇

婦人矯風會支部會計報告

支部名	一年間收得せし會費總高	現在會員數	青年婦人矯風會會員及會費金額	全會員數	義務金以外に本部へ納めし寄附金高	終身會員數及寄附金高	本部指定の支拂證票並に領收證を使用するや否	會計簿は年に幾回檢査せらるゝや
甲府　林友惠	一五、〇〇〇	五三						
京都　平瀬やす	三七、二四〇	五七	三、六〇〇	一四	一三、六八〇			一回
名古屋青年　香取千代	七一、四〇〇	四七					使用す	四回
旭川　高柳榮	三七、九九六	三〇			七、〇〇〇		使用す	一二回
大坂　伊東志奈	二六三、〇五〇	三二〇			七二、〇〇〇		否	三回
小石川　庄司愛	五、九五〇	二九				大多數	使用す	一回
横濱　北島ふさ　石川よう	一九七、一〇〇	六五					使用す	每例會

芝	根本とく	八四、一五〇	五〇			一三、八六〇		使用す	二回
前橋	花崎きよ	二五、五〇〇	二六			二、〇〇〇		使用す	二回
上州	半田いね	一一、六二〇	三二			一、九六〇			二回
弘前	助川あい	三八、七五〇	八三	四九〇 二、三三三					六回
若松	中野千代	八、四八〇	二八						毎月一回
相州	眞崎とよ	三九、二三〇	三九					否	五回
藤岡	中島とめ	一二、〇二〇	一五			五〇〇	九〇 四、五〇〇	使用す	一回
靜岡	關たみ	一八、〇四〇	五〇			一〇、八〇〇			數回
麹町	中澤とう	一二〇、三九〇	八〇			四九、六〇〇		使用す	二回
金澤	柴山かめ	五、二五〇	一五						

明治四十一年度大會々計報告

收入之部

一金七十八圓三十一錢五厘也

內譯

一金三十二圓二錢五厘　前年度繰越

一金四十六圓二十九錢　本年度收入

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

支出之部

一金五十四圓三十八錢也

内譯

一金五圓	會頭車代
一金七十七錢	狀袋代
一金二圓十錢	書狀印刷代
一金六圓九十五錢	郵税
一金二圓	順序書印刷
一金五十錢	寫眞代
一金五十錢	リボン代
一金六圓	辯士車代
一金十九圓四十九錢	演説會々場費
一金三圓四十錢	委員車代
一金三圓六十七錢	雜費

差引殘金

二十七圓九十三錢五厘也

四十年度義務出金一覽表

（六月迄の分）

宇都宮	三、九〇〇
名古屋青年	五、七〇〇
宮岡	一、五〇〇
安中	三、二〇〇
甲府	五、〇〇〇
旭川	二、八〇〇
盛岡	一、八〇〇
屋代	七〇〇
大坂	三六、〇〇〇
京都	五、七〇〇
横濱	六、五〇〇
小石川青年	二、九〇〇
山梨青年	七、三〇〇
甲府	五、〇〇〇
フレンド青年	四、〇〇〇
青森	一、一〇〇
下ノ關	一、六〇〇
芝	五、〇〇〇
堺	五、二〇〇
弘前	八、三〇〇
弘前青年	四、九〇〇
筑前若松	二、八〇〇
藤岡	一、五〇〇
東京聯合	四、〇〇〇
麻布	一、五〇〇
麹町	八、〇〇〇
神戸	一三、七〇〇
函館道愛青年	三、〇〇〇
熊本	三、〇〇〇
靜岡	五、〇〇〇
金澤	一、五〇〇
高崎	一、七〇〇
鹿兒島	三、〇〇〇
東洋英女青年	六、四〇〇
會津若松	一、〇〇〇
相州	一、九〇〇
京都青年	一、四〇〇
原市	三、三〇〇
赤坂	二、五〇〇

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

片山醫學博士演說

◎酒害の豫防及び救治

定價一册金五錢五册以上二割引　郵稅三册迄二錢

右は片山醫學博士近來の大演說の筆記なり個人的酒害に就ては精神上の現象、身體上の現象、胚種上の現象、多病、多死、子持の變質等に關し詳說せらる社會的酒害に關しては社會的身體の不健全、社會的精神の不健全、生產能力の不健全、家事經濟の不健全、家庭の不健全、社交の不健全、社會的公德心の不健全、風俗の敗類犯罪の增加、貧困者の增加等に就て論せらる而して國家的酒害に關しては特に國家的身體、精神生產力、公德心、經濟力、守護力、發展力の不健全に就て論ぜらる乞ふ矯風正俗に志す士は何卒澤山御注文あらんとを

島田三郎君演說

◎酒禍の實驗

定價一册金五錢五册以上二割引　郵稅三册迄二錢

是れ島田先生の大演說の筆記なり酒禍の恐るべきことを實驗上より論じて餘す所なし乞ふ片山先生の演說等と共に御購讀あらんことを

アトキンス氏著大谷虞君譯

◎兒童の宗教

定價四十錢　郵稅六錢

トランベル氏著櫻井成明君譯

◎日曜學校教授法

定價三十錢　郵稅六錢

ハミル先生著

◎日曜學校教師

定價三十錢　郵稅六錢

バルトンマスエース著大宮季貞氏譯

◎日曜學校之原理及理想

定價紙三十五錢　郵稅四錢
同　布五十錢　郵稅六錢

◎キリストの寫眞

定價一枚二十五錢　郵稅二錢

◎マリヤの寫眞

同上

◎セント、アンゼロの鐘の寫眞

同上

東京市京橋區銀座四丁目壹番地
內外書肆　教文館
電話新橋二五二六番
振替貯金一一三五七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

寄贈雜誌

基督教世界（各號）	角笛（毎號）
なてしこ（毎號）	家庭の友（同）
明治の家庭（同）	新婦人（同）
愛國婦人（同）	佛國新聞（同）
成民（同）	婦人衛生雜誌（同）
市教育會雜誌（同）	國の光（同）
ときの聲（同）	常磐（同）
婦女新聞（同）	平和（同）
家庭週報（同）	婦人衛生雜誌（同）
博愛月報（同）	岡山孤兒院月報（同）
上毛孤兒院月報（同）	埼玉衛生雜誌（同）

廣告

◎女教員養成、東京市神田橋外東京府教育會附屬小學校女子教員傳習所にては來る十月より新學期を開始し保姆科、准教員科、正教員科、裁縫科各八十名宛入學を許可する由同所は現司法大臣岡部子爵を主として監督せらるゝものにして一般の成績宜しく卒業の上は東京府に於て無試驗檢定其他の特點ありといふ入學志望の向は郵劵封入同所に照會せらるべし。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

京都同志社教頭ラールネデ博士講述
同 教授大宮季貞君筆錄

新約聖書 保羅之小書簡講解 上卷

定價一圓五十錢小包料十二錢

「保羅之小書簡」とは加拉太、以弗所、腓立比、哥羅西、帖撒羅尼迦前後、提摩太前後、提多、腓利門、の十書簡なり是等は如何に短文なりとするも決して侮蔑すべきものに非ず寧ろ書中重大なる記事も含有す即ち福音の大主意は論ずるあれば應用的基督教を說くあり或は家庭に於ける德を敍するあれは教會にあてたる書簡あれは教會設員に對する道を述ふるあり或は愛する教會にあてたる書簡あれは親しき友人に送れる書簡あり而してパウロの諸書簡中最初のものもあり又最後のものもあるなり然ればパウロの宣傳したる道の主意を研究せんとする者及パウロの心意を探知せんと欲する者にとりて頗に必要かくべからざる書簡なり學者よろしく本講解を繙くを要す

早稻田大學講師文學士 波多野精一君著

基督教の起源

定價九十錢 郵稅八錢

(猶太教は基督教の母○耶蘇の事蹟及福音○ペテロ及信者の信仰○パウロの事業及信仰○ヨハネの福音書)本書は著者か東京帝國大學文科大學に於て嘖々たる好評の內に講せられたるを更に訂正したるものなり著者の眞面目なる研究の結果に成りし本書は我國の宗教界、哲學界に光明を與ふへきは弊社の信て疑はざる清湖て滿湖に推奬す

留岡幸助先生著

二宮翁逸話

寫眞版數葉入 定價五十錢 郵稅六錢

著者の二宮翁と其報德學に精通せる今や斯界の許す處曩には「二宮尊德と其風化」を著はし一年有半にして五版を重ね「農業と二宮尊德」亦博士に六版ならんとす斯人にして此著を成す其價値多く言はずして明かならん著者の翁を研究するや或は翁の生誕地たる栢山に或は其起業地たる櫻町に或は奥州相馬に到りて翁に關する一切の行事と言說とを極め而して著述のなるある蓋し故なきにあらざるなり本書の如きは著者の研究の副産物と謂ふべく今や將さに秋涼肌に快からんとす試に一本を繙くあらば警句や逸話の種に於て千古の偉人たる翁の風丰に接せんこと蓋し難きにあらざるべし

座古愛子著

伏屋の曙 (續篇)

定價九拾錢 郵稅六錢

其目次○訪問○孤客○愛は人の翁をはかる○攝理○親故の開路○祈禱の應驗○堺土產○小宿舍○鷄を盜まれし日○吁亡き友○愛の光○今昔の感○無闇地獄○シロアム○求道者の四國巡拜○破れたる軍旗等其他韻文あり俳句あり書翰あり是非一讀すべき良書なり

發兌 東京市京橋區尾張町二丁目 警醒社書店 (振替貯金九九三番)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京市京橋區西紺屋町二十六七番地　株式會社秀英舍印行

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA